第 117 号 名古屋大学文学部 広報体制委員会 koho@hum.nagoya-u.ac.jp

教員コラム―No.115

# ドイツ文学とバレエ

山口 庸子(ドイツ語ドイツ文学)

チャイコフスキーの三大バレエの一つ、『くるみ割り人形』(1892 初演)は、クリスマスの定番ですね。 19世紀末のロシアで振り付けられたこのバレエの原作は、ドイツ・ロマン派の作家 E・T・A・ホフマンの

『くるみ割り人形とネズミの王様』(1816)です。クリスマスにくるみ割り人形をもらった少女マリーのもともとの物語は、実は、バレエの筋書きよりもずっと複雑ですが、単純化されて舞台化され、第二次大戦後に世界屈指の人気バレエに成長しました。

ホフマンの作品では、ダンスがしばしば大きな役割を果たします。人形に扮したバレリーナの演技が魅力的なバレエ『コッペリア』の原作は、不気味な短編『砂男』で、人形とは知らずに恋をした青年の狂気には、鬼気迫るものがあります。『ブランビラ王女』では、お針子の娘とその恋人ら、登場人物たちの幾つものアイデンティテイが、カーニヴァルの仮面舞踊の中で交錯します。



フランスやイタリアの影響が強かったドイツ語圏の芸術舞踊は、20 世紀初頭に表現舞踊 (Ausdruckstanz)が生まれるまでは、文化的に独自の形式を生み出すには至りませんでした。しかし、『ジゼル』(ハイネ)、『白鳥の湖』(ムゼーウス)など、ドイツ文学が下敷きになったバレエ作品は他にもあり、現代に至るまで、次々と新しい演出が生み出されています。文学が、その時々の時代と社会の中に存在する以上、文学研究は、「文学だけ」の研究に留まることはありません。文学から見たダンス、ダンスから見た文学、という切り口は、実は無限に広がる可能性を秘めているのです。

(画像はペーター・カール・ガイスラーによる,E.T.A.ホフマン『くるみ割り人形とネズミの王様』の挿絵 Staatsbibliothek zu Berlin – PK 所蔵 http://resolver.staatsbibothek-berlin.de/SBB0001D48800000000)

分野・専門紹介-File74

# ロマンは偉大なり



#### 分野・専門名:フランス語フランス文学

「あなたはなぜ文学部に入ったのですか?」「文学を学んで何の役に立つのですか?」

これらの問いは耳が痛くなる難問です。なぜなら「文学」とは巷で合理的かつすぐ役に立つと思われている「実学」とは対称的なものであり、その「実学」を期待する人が納得する説明をすることは難しいからです。ではこれらの問いにどのように答えたらよいでしょう。私は「文学にロマンを感じたから」と答えます。人々の中の潜在的なロマンチスムを存分に開花させるのがフランス文学なのです。フランス文学研究室では小説・詩に留まらず、関連する美術・音楽・映画やさらには言語学・修辞学について研究します。先生方の専門は多岐にわたっており、学生は自分の興味のある分

野を学べます。フランス語の原書を読むのはハードルが高いと躊躇する方も多いですが、それは杞憂に過ぎません。先生方の丁寧でわかりやすいご指導のもとで励めば基礎から中級以上の文法知識・読解力を身につけることが可能です。中には第 2 外国語を他言語で履修し、独学でフランス語を習得した学生もおり、努力次第で誰でもフランス語に親しみ上達できる環境が整っています。そしてフランス文学研究室の最大の特色は豊富な文化学習です。ボジョレーヌーヴォーやクリスマスなどの各種イベントをフランス流に体験できます。様々な文化体験を通して多様な交友関係を深めることができ、日々の研究活動に潤いや活力を与えます。フランス語を理解できるだけでオシャレな気分になれますし、小説や詩を原書で読めれば日本語訳では分からない洗練された表現・情緒を味わうことができます。フランス文学は貴方の世界にきっと豊かな彩りを与えてくれますよ。

(画像はパリのオペラ座,シャガールによる天井画)

分野・専門紹介―File75

## 日本語と中国哲学

### 分野・専門名:中国哲学

中国哲学なんぞを専攻していると、「中国哲学って何?」と訊かれることがあります。そんな時には、こう答えます。「思想的な内容の漢文です。『子曰くホニャララ……』とか習ったでしょ?ああいうの」。これで大抵の人は、「ああ、あれ」と分かってくれます。名称自身に馴染みはなくても、多くの人にとってその中身は身近なものなのです。

例えば、「敬遠」「切磋琢磨」などは、中国哲学のメインともいえる儒教の経典、『論語』から生まれた言葉ですし、「五十歩百歩」は同じく儒教の『孟子』が出典です。「大器晩成」「朝三暮四」などは道家の『老子』『荘子』から、「完璧」「矛盾」「逆鱗」などは法家の『韓非子』から、武田信玄の旗印「風林火山」は兵家の『孫子』から生まれました。

これらの言葉は、中国の思想家たちが自身の思想を人々に伝える際、分かり易く解説するために用いた例

え話などが基になっています。ですから、言葉自身の表す意味の 背後には、さらに厖大な思想内容が含まれています。

この、中国哲学のエッセンスともいえる故事熟語を、日本人もごく自然に母国語の一部として理解・使用しているわけです。日本語の50%は漢語由来(簡単に言うと熟語)といわれますから、日本人に中国古典の語句の知識があるのは当然といえるでしょう。とはいえ、外国語の古典ですから、直接本文を読むのはなかなかに努力と修練とが必要です。

中国哲学研究室では、日々読解のための勉強と訓練とを重ね、 その内容に関する研究を行なっています。 奥深い中国哲学の世界、あなたも一度覗いてはみませんか。 (佐野 大介・准教授)



### それでもクリスマスはやってきます

最近の文学部

昨年の今頃、世界が今のような状況になるなんて誰が想像したでしょうか。12月に入るとヨーロッパの大都市の街角は華やかなイリュミネーション、巨大なツリーが目を引きますが、田舎の小さな町の通りも素朴な電飾で、寒さをちょっと忘れる気分になったことが思い出されます。来年は安心してクリスマスを祝うことができますように。そして受験生のみなさんは、風邪に気をつけてラストスパート、頑張ってください。(YK)